

子どもに目が届く県だ。、 事業スタート!!

取材協力/香川県健康福祉部子育て支援課

イクケン香川は、子どもを育てやすい環境であることや、県独自の支援策を県内外にPRする「子育て県かがわ」情報発信事業の一環で、出生率の向上、移住者の増加などで少子化・人

口減の流れを憂えることが目的です。プロジェクト第一弾として、「うどん県」副知事・要潤さんが出演した動画「うどん県は子育てしやすい県でもある」篇を公開しました。京都大学大学院医学研究科・呉東進特任教授の協力で「赤ちゃんが胎内で聞いていた母親の腸や心臓の音と、うどんのすする音が似ている」という観点から、うどん県県民が奏でる「ずずずっ」という音によって赤ちゃんが泣きやむというユニークなもので、全国的にも話題になりました。

イクケン香川は、子どもを育てやすい環境であることや、県独自の支援策を県内外にPRする「子育て県かがわ」情報発信事業の一環で、出生率の向上、移住者の増加などで少子化・人

口減の流れを憂えることが目的です。プロジェクト第一弾として、「うどん県」副知事・要潤さんが出演した動画「うどん県は子育てしやすい県でもある」篇を公開しました。京都大学大学院医学研究科・呉東進特任教授の協力で「赤ちゃんが胎内で聞いていた母親の腸や心臓の音と、うどんのすする音が似ている」という観点から、うどん県県民が奏でる「ずずずっ」という音によって赤ちゃんが泣きやむというユニークなもので、全国的にも話題になりました。

うどん県副知事出演の 動画で「イクケン」PR

日

本一子どもを育てやすい県へ。香川県は9月19日のか



イクケン香川

香川県が 子育てしやすい 理由とは？

- 温暖で災害が少ない
- 都市の利便性と豊かな自然が調和
- 県土がコンパクトで、交通インフラが整っている
- 地域子育て支援拠点や病院数が多いなど…



イクケン香川ホームページでは要潤さん出演の動画を公開
<http://ikuken-kagawa.com/>

日本一 小さい県は 日本一 子育て県かがわ情報発信

7つのライフステージから 支援情報紹介

- 結婚支援
- 赤ちゃんがほしい
- 妊娠から出産
- 赤ちゃん誕生
- 5歳以下の未就学児
- 小学生
- 中学生・高校生

例えば「妊娠から出産」のページでは妊娠や出産に関する体調面で知っておくこと、必要な届け出、経済情報、相談窓口などを提供。

例えば 5歳以下の「未就学児」のページでは、幼稚園・保育園の情報から、チャイルドシートの助成制度、メール相談などを紹介。

8つの目的から 支援情報紹介

- 子どもを預けたい
- 遊び場・仲間づくり
- 相談したい
- ひとり親家庭支援
- 障がい児への支援
- 経済支援について
- 仕事復帰について
- 子どもが病気になったら

例えば「仕事復帰」なら、保育所（園）や認定こども園、保育サービスなど子どもを預けるための情報から、子ども連れで仕事の相談ができるマザーズコーナーなど仕事探しのための情報にまで、1つのページからアクセスできます。

子育て県かがわ
情報発信サイト
「Colorful」アクセス先



<https://kagawa-colorful.com/>



香

川県子育て支援ホームページ「みんな子育て応援団」がリニューアル。10月から「子育て県かがわ情報発信サイトColorful（カラフル）」として、公開されています。今までそれぞれ違うページに分

かれていた子育てに関するさまざまな情報が一元化され、欲しい情報が見つかりやすくなりました。また、子育て支援施策をライフステージ、目的に応じて検索できたり、市町ごとに紹介するなど見やすさの工夫も施されています。今後は県内で子育てをしている家庭へのインタビューなども掲載する予定です。

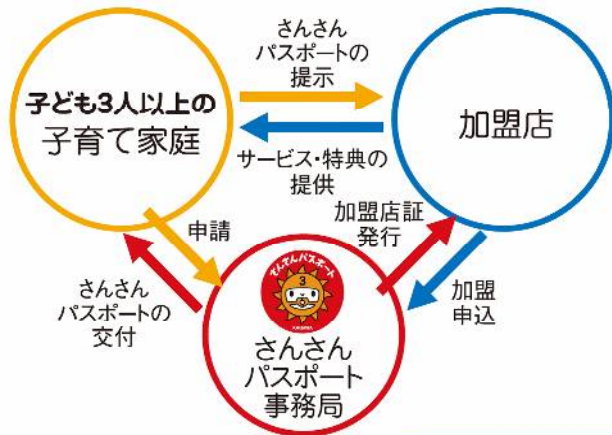
県主催のイベントなどに WEB申し込み可能！

県主催のイベントやセミナーがカレンダーになり、わかりやすくなりました。また、申し込みがWEBからできるようになります。受付確認メールも送信されます。

市町ごとの子育て 支援施策を紹介！

県内統一の情報に加え、市町ごとの情報を一覧で表示。新着情報コーナーもあるので、短い時間で情報の確認ができます。

3人以上の子どもがいる家族を応援!! 「さんさんパスポート」が誕生 申請受付中!!



子 育て家庭の経済的負担を軽減し、多子世帯を社会全体で応援する気運を醸成するため、3人以上の子どもがいる家庭がサービス・特典を受けられる第3子パスポート事業がスタートしました。

サービス・特典を受けるには、所定の手続きを行い、「さんさんパスポート」の交付を受ける必要があります。現在では申請者を募集中で、サービス・特典開始は2016年1月12日以降。今申請すると、12月よりパスポートが順次交付されます。申請には申請書と住民票などが必要です。

来年1月以降に
順次サービス開始!

申請の流れ

交付対象者

- A** 住民票上の同一世帯の中に3人以上の児童がいる方
- B** 「住民票では同一世帯ではないが扶養されている児童」を含めて3人以上の児童を扶養する方

申請書の記入

申請書は、県庁(本館17F・子育て支援課)・さんさんパスポート事務局(四国新聞社本社1F受付)、市町窓口を設置。またホームページからもダウンロードできます。

添付書類

住民票には続柄の記載が必要です。

- A** 世帯の全員分が記載された住民票
- B** ① 世帯の全員分が記載された住民票
② 扶養されている児童である旨がわかる健康保険証等の写し

専用封筒に封入(申請書設置場所に設置)で郵送

※私製の封書でお送りいただいても構いませんが、その場合、送料はご負担いただきます。
送付先:〒760-8572(住所記載不要) さんさんパスポート事務局

- サービス内容や利用条件をホームページで確認し、申請してください。http://www.3pass.jp/
- お問い合わせは/さんさんパスポート事務局(四国新聞社内)
〒760-8572 高松市中野町15-1 ☎087(833)1152(平日午前9時半～午後5時半)

※本事業は、香川県子育て支援課から受託し、四国新聞社が運営しています。さんさんパスポート

検索

交付条件

- 香川県内に住所がある
- 18歳未満の児童(18歳に達する年度の3月末まで)が3人以上いる
※県外に下宿中など、「住民票では同一世帯ではないが扶養されている児童」を含めて3人以上の児童を扶養する場合も含む
- 同一申請につき児童の両親や祖父母で最大2人まで
※祖父母の場合、保護者の同意が必要です

サービス・特典

※11/2現在

- **アネビートリムパーク高松**
(丸亀町グリーン内)
基本の利用料金30%オフ。
- **香川セキスイハイム**
(高松市郷東町)
マイホーム建築費を本体材料工事費より3%オフ。
- **高松信用金庫**(県内全域)
自動車ローン、リフォームローン、教育ローンの融資利率を年0.2%優遇
など
※利用の前に、各店の条件をHPでご確認ください。
※上記加盟店以外の加盟店・サービス内容は、さんさんパスポートホームページでご確認ください

みんな子育て応援団大賞募集

県健康福祉部子育て支援課では、子育て支援に積極的に取り組む団体や企業、店舗などを表彰する「みんな子育て応援団大賞」を募集します。子育て支援の内容について、地域の実情などに応じた特徴的な取り組みをし、広く県内に波及していくような活動をする団体が対象です。営利目的の取り組みは原則として対象外とします。

- 対象** 県内で子育て支援に取り組んでいる団体や事業者※過去に応募して、受賞できなかった方も応募可能です。(過去の四国新聞社賞受賞者も知事賞の対象として応募できます)
- 応募方法** 所定の用紙に必要事項とA4用紙(1~2枚)に具体的な活動内容を記入し同課まで郵送または持参してください。応募用紙はホームページ(<https://kagawa-colorful.com>)でダウンロードできます。
- 募集締切** 2016年1月15日(金)必着

申し込み・問い合わせは

香川県健康福祉部子育て支援課
〒760-8570 高松市番町4-1-10 ☎087(832)3287 FAX087(806)0207
四国新聞社
〒760-8572 高松市中野町15-1 ☎087(833)1180 FAX087(833)8993

書面審査の上、審査委員会による審査を行い、知事賞と四国新聞社賞を決定。表彰式は2016年3月に行うほか、受賞者の活動は四国新聞オアシスで紹介しします。

育児相談から親子の交流まで

■地域子育て支援拠点

「地域子育て支援センター」や「つどいの広場」と呼ばれ、乳幼児を中心とした親子が集い、相互に交流や情報交換するほか、子育てに関する相談や関連情報の提供を行っています。

■専門の相談窓口

■保健所・保健センター

乳幼児の発育や発達、言葉などの相談事業や親子教室など。

■児童家庭支援センター 児童家庭支援センターけいあい ☎0879-25-6067

児童養護施設に併設。地域の関係機関と一緒に、子どもと家庭についての相談。

■児童相談所

子どもや家庭に関するさまざまな相談（子育ての心配や不安、言葉や発達の遅れが心配など）。
県子ども女性相談センター ☎087-862-8861
県西部子ども相談センター ☎0877-24-3173

■子育て電話相談 ☎087-813-2040

家庭教育の悩みや不安に関する電話相談。

■子ども電話相談 ☎087-813-3119

いじめなど、子どもからの電話相談に、相談員が応じています。

■問い合わせ／県健康福祉部子育て支援課 ☎087-832-3282

夜間・救急診療について

病状が急変することの多い子どものために、休日の指定医療機関や夜間救急医療機関などをあらかじめ確認しておきましょう。受診の際には事前に電話連絡が必要です。

… 休日や夜間に急な病気で困った場合の電話相談 …

休日や夜間の急病で対応に困ったときは、「#8000」をプッシュすると、看護師への電話相談ができます（必要に応じ医師がサポートする体制です）。

受付時間／毎日午後7時から翌朝8時まで ※プッシュ回線、携帯電話（主要携帯電話会社3社）からの利用が可能。それ以外は☎087-823-1588



赤ちゃんの急病に参考になるホームページ

医療Netさぬき <http://www.qq.pref.kagawa.jp/qq/men/qqtpmenuult.aspx>

こどもの救急 <http://kodomo-qq.jp/>

病児・病後児保育

保育所では、子どもが病中（発熱など）や病後（回復期）の場合は預かってくれません。そんな時は一人で無理せず、保護者に代わって子どもを預かってくれる「病児・病後児保育」を利用しましょう。県内では小児科医院や保育所に併設する施設が15カ所あり、看護師や保育士が保育に当たります。利用料金の目安は1日当たり2000円前後。詳しくはお住まいの市町担当課にお問い合わせください。

【病児・病後児保育実施機関】

（2015年11月1日現在）

施設名	電話番号
香川医療生活協同組合へいわこどもクリニック病児保育はとぼつぼ（高松市栗林町）	087-835-2065
トビウメ小児科医院付属病児保育室「子どもの家」（高松市伏石町）	087-865-3111
西岡医院病児保育室「レインボーキッズ」（高松市寺井町）	087-885-2863
小林内科小児科医院付属病児保育室「すこやかルーム」（高松市屋島西町）	087-844-8156
はらこども園病後児保育室（高松市牟礼町）	087-845-0234
おかだ小児クリニック病児保育「おひさま」（丸亀市柞原町）	0877-58-0707
総合病院回生病院（坂出市室町）	0877-46-1011
カナン子育てプラザ21「らっこ」（善通寺市生野本町）	0877-62-3695
にしかわクリニック病児保育室「げんきになあれ」（善通寺市木徳町）	0877-63-6500
三豊総合病院企業団病児・病後児保育室「わたっこ保育園」（観音寺市豊浜町）	0875-52-6620
さぬき市民病院病児・病後児保育室「コスモス」（さぬき市寒川町）	0879-43-2521
小児科内科三好医院病（後）児保育室「チャイルド・ケアシステム・エム」（東かがわ市）	0879-25-3503
内海病院・病児・病後児保育室「オリーブキッズ」（小豆島町内海病院内）	0879-82-2121
病児・病後児保育「まつばら」（三木町松原病院内）	087-898-0620
綾川町病児保育室「うぐいす」（綾川町国民健康保険総合保健施設えがお内）	087-876-1185

10月から病児・病後児保育無料化の対象を拡大

2015年10月から、病児・病後児保育を無料で利用できる対象児童を拡大しました。これまでは第3子以降の3歳未満の児童が対象でしたが、10月から、第2子3歳未満の児童と第3子以降の未就学の児童までが対象になりました。利用にあたっての申請手続きなど詳しい内容は、お住まいの市町担当課にお問い合わせください。



▲子供たちの下校時間に合わせて、青色パトロール車が区内をくまなく巡回します



▲6年生の家庭科でのミンシ授業。ミンシも直せる裁縫のプロが一から指導します



▲3年生の「町探検」。イエロー隊の説明を聞く子供たちの顔も真剣そのもの

意識を高め地域で子供を育てる

学校運営を支援する

「イエロー隊」

観音寺の市街地から少し離れた田園地帯に立つ観音寺市立常磐小学校(児童数400人)では、イエロー隊(常磐地区学校等運営協力会)と呼ばれる地域の人たちが子供たちの学校生活をサポートしています。その活動を取材します。

常磐地区に住む 高齢者を中心に結成

「お

っちゃん、おはよう!」。午前7時ごろになると、子供た

ちの元気な声。校区内の交通量の多

い交差点や校門前で、黄色いジャン

パーやベストを着た「イエロー隊」

が子供たちを迎えます。彼らは常磐

地区の60歳以上の人たちを中心に結

成したボランティア組織。正式名称

は「常磐地区学校等運営協力会」

(会員約140人)ですが、見た目

から子供たちがそう名付けました。

発足のきっかけとなったのは、

2005年11月に常磐小の女子児童

が下校中、不審者に連れ去られそう

になった出来事。地域で子供を守る

うとする機運が高まり、「長続きす

る自衛組織を」と、2006年2月

に同協力会を設立。同年4月から活

動を開始しました。モットーは「汗

と金を出す、口は出さない」。守

秘義務があることを共通理解とし、

メンバーの会費などで運営していま

す。

校内に常駐し監視活動 時には先生役も

イエロー隊は校内にある専用部屋

に常駐。当番制で午前、午後2人

ずつが校内をパトロールするほか、

職員が目が届きにくい運動場や通用

門に監視の目を光らせます。活動は

それだけにとどまらず、登校時の立

哨や松や庭木のせん定、古い遊具の

撤去、グラウンドの整備、下校時の

青色パトロール車の運行など多岐に

わたります。

3年生が5月に行う「町探検」で



▲朝の立哨。当番制ではなく、各メンバーが責任を持って自発的に行っています

は、常磐地区の流岡、村黒、植田、出作の4つの町をそれぞれ巡ります。その際に案内役を務めるのもイエロー隊。歴史や伝統的な建物、行事など、先生では教えきれないその土地ならではの文化を詳しく教えます。子供たちも楽しみにしていて、地域の魅力を知り、郷土愛を育むいい機会になっています。また、クラブ活動で将棋や生け花、お茶などを教えたり、授業の一環で針やミシン、小刀の指導をするなど、多彩な経歴を持つメンバーが能力を発揮します。

「校庭の整備などはメンバーが楽しみながら自主的に行っている」とはイエロー隊の皆さん。「イエロー隊ができてから地域みんなで子供を育てる意識が高まった。先生も私たちをもっと活用してほしい」と話します。宝田恒治校長も「自分からあいさつができる子が増え、落ち着いて授業を受けられるようになった。継続してサポートしてほしい」と期待を寄せています。



善通寺少年少女合唱団

振り付けを交えて笑顔で歌う

善通寺市民会館(善通寺市文京町)の練習場に響き渡る子どもたちの歌声。幼稚園年中児から高校2年までの男女23人が表情豊かに美しい声で歌っています。

ソプラノ歌手の本岩潤子先生の伴奏にあわせて発声練習をし、次の演奏会で披露する曲をみんなで練習します。年長の子が年下とペアを組み、歌い方のアドバイスをするなど、子どもが主体的に活動する姿が印象的。中高生の団員が振り付けを考えた「コックのボルカ」、羽根つきやお手玉などの伝承遊びをしながら歌う「北越戯譜」など、多彩な曲に取り組んでいます。「外国の曲や童謡などさまざまな曲を取り入れています」と本岩先生が話すように、英語やラテン語の曲にも挑戦します。

立ち位置を指示するなど団員に目を配ってい

たのはリーダーの横田夏穂さん(高2)。「教える立場になって責任も感じますが、時々OBが見に来て教えてくれるので心強い」と話します。幼稚園の頃から参加する大森楓望さん(小2)は「踊りながら歌うのが難しいけど一番楽しい」と笑顔を見せてくれました。

毎年夏の定期演奏会のほか、全国大会や県外の合唱団との合同コンサートなどステージに立つ機会は年に10回程度。年3回の合宿では、集中して練習しながら絆を深めています。

練習は水曜午後7時～9時(小学生は8時半まで)と土曜午前9時～正午。高校生以下が対象で、随時見学できます。月会費は2500円。

問い合わせ

指揮者・指導者 本岩潤子さん
携帯080-4806-6834



▲ペアになって、振り付けを確認しながら練習。全体のハーモニーや笑顔も意識します



▲紙風船やお手玉をしながら歌う「北越戯譜」。演奏会に向け、集中力や表現力を磨きます

pick up

さぬきこどもの国ワークショップ

開園20周年記念事業 家族で楽しむ中国かけ絵

三蔵法師の一行が繰り広げる奇想天外の西遊記のお話。色彩豊かな皮人形たちの繊細な演技にも注目。中国の伝統楽器が奏でる音楽も物語を盛り上げます。中国影絵・皮影戯(ピーインシー)の魅力あふれる影絵の世界をお楽しみください。

時／12月23日(水・祝)午後1時～2時20分

※正午～会場前にて整理券配布(1人5枚まで)

所／さぬきこどもの国こども劇場 数／先着200人

出／劇団影法師

●問い合わせ／さぬきこどもの国 ☎087(879)0500



イベント

201511月～20163月

※料金の記載がないものは無料

見る・体験

サンポートホール高松

■よんでんアンサンブル

親子のためのクリスマスコンサート

冬にちなんだクラシックの名曲をアンサンブルで演奏します。ハープやチェンバロなど、珍しい楽器の紹介も織り交ぜたコンサートです！
開場時間と休憩時間には口ビーでオリジナル松ぼっくりツリーが無料で作れるよ。

時／12月19日(土)午後2時開演(1時間場)

所／第1小ホール

料／全席指定 一般1000円、学生(高校生以下)500円

問／(公財)高松市文化芸術財団 ☎087(825)5010

埋蔵文化財センター

■発掘してみよう

六条下所遺跡(高松市六条町)で発掘体験をしてみませんか。

時／11月28日(土)

対／小学5年生～中学生

申／来館※詳細はHP(<http://www.pref.kagawa.jp/maibun/>)より

問／埋蔵文化財センター ☎0877(48)2191

香川県立ミュージアム

■特別展「第62回 日本伝統工芸展」
重要無形文化財保持者(人間国宝)や受賞者の作品をはじめ、四国在住作家等の入選作品を紹介しします。

時／1月2日(土)～1月17日(日)午前9時～午後5時※1月8日(金)、15日(金)は午後7時半まで開館(入館は開館の30分前まで※会期中無休)

料／一般610円、高校生以下無料

ファミリーワークショップ

「うるしにチャレンジ」
讃岐漆芸3技法のひとつ「彫漆」を用いた作品作りに親子でチャレンジ！

時／1月9日(土)①午前9時半～午後0時10分②午後2時～4時40分

数／小学4～6年生と保護者(1組につき必ず保護者1人参加のこと) 各回36人保護者含む※申込者多数の場合は抽選

料／無料(保護者は展覧会観覧料別途)

申／12月1日(火)～17日(木)当日消印有効

往復はがき(1枚につき1家族まで)または「かがわ電子自治体システム」で申し込み。往復はがきの場合は、氏名(ふりがな)、住所、電話番号、ワークショップ名、学年を明記。

問／香川県立ミュージアム学芸課 ☎087(822)0247

県立図書館

■おはなし会
定期的におはなし会を行っています。

時／11月11日(水)、14日(土) ※11月中旬か

ら2月末まで防災設備改修工事のため、おはなし会は休止します。

問／県立図書館 ☎087(868)0567

学ぶ

さぬきこどもの国

■開園20周年記念事業
☆SAMBABOM!! ☆

みんなでサンバを楽しもう！
サンバのリズムを感じて子どもも大人も一緒に楽しもう！

時／11月15日(日)①午前11時～11時50分②午後2時～2時50分

数／各回先着200人

出／アルチラジレイラのみなさん

■全国斉 熟睡プラネタリウム
普段お疲れのみなさんに、ぐっすりとお休みいただける空間を提供します。

時／11月23日(月・祝)午後3時40分～4時40分

数／中学生以上(プラネタリウムでぐっすり眠りたい人)80人

料／無料

受／当日(午後2時40分より整理券配布)

■Papa's Power Project
パパは読み聞かせ名人！

コッパポイント「読み聞かせ師」から伝授。父子の絵本タイムをもっと楽しみましょう。

時／11月29日(日)午後2時～3時

数／父親等先着15人

受／事前申込 ※注を確認

講師／聞かせ屋。けいたろう

※前半30分は、けいたろうさんによる絵本ライプとつながり、後半は参加いただけます。

■なるほど！プラネタリウム

探査機「ヨーロッパ」が最接近し、ハートマークが話題になった冥王星の謎にせまる！

時／11月14日(土)、28日(土)午後3時40分

4時20分※10分前入場開始

数／先着200人

料／大人500円、小学生100円

■新春「はじめ こま名人と遊ぼう」
「こまのおちゃん」のすばらしい技と愉快なトークを楽しもう！みんなでこまを回せる挑戦コーナーもあるよ。

時／1月3日(日)①午前11時～正午②午後2時～3時

数／各回先着200人

出／日本独楽博物館 館長 藤田由仁

※注 事前申込は来館 FAX 087(879)0366・Eメール(oubo@sanuki.or.jp)より

問／さぬきこどもの国 ☎087(879)0500

香川県子育て支援課

■子育て大学講座「世代交流学科」

●親子3世代で集まる！「愛育のつどい」
時／11月29日(日)午前9時半～正午

所／満濃農村環境改善センター

数／先着60人

出／健康運動指導士 森明美

●愛育3世代ふれあい「感覚運動遊びで育むカラダ・アタマやりとり」
時／12月19日(土)午前10時～正午

所／観音寺市働く婦人の家

数／先着60人

出／プレイジム代表 姫路獨協大学客員教授 太田篤志

●三世代で楽しむクリスマスパーティー
時／12月23日(水・祝)午前10時～11時

所／小豆島イマージュセンター2階

数／先着40人

出／フザザリング・ジャパン関西副代表 和田憲明

問／株式会社ファミリーリエ ☎087(867)5899

本はおもちゃの一つ!

気負わず・楽しく・読み聞かせのすすめ

子どもにとって本は、大好きなおもちゃの一つ。家庭では気負うことなく、子どもの好きなこと、興味のあるものが書かれた本を選び、親が繰り返し読み聞かせてあげましょう。ここでは年代別におすすめの本を紹介します。

取材協力／香川県立図書館



【ぴょーん】
作・絵:まつおかたつひで
発行:ポプラ社

かえるがぴょーん、ねこがぴょーん。ページをめくるとにみんなでジャンプして楽しめます。



【くっついた】
作・絵:三浦太郎
発行:こぐま社

きんぎよときんぎよ、あひるとあひる、いろいろな動物がくっつくお話。最後は家族でくっついて!



【どんくまさんにふゆがくる】
絵:柿本幸造 文:蔵富千鶴子
発行:至光社

おすすめ Point
『どうぞのいすで』おなじみ、今年生誕100年を迎えた柿本幸造さんの絵本のシリーズで楽しめます。

幼児向け

不器用だけどやさしいどんくまさんは、冬ごもりのために集めた食べ物をもみんなに分けてしまい…。



【おふろでじゃぶじゃぶ】
絵:デイヴィッド・ウォーカー
文:フィリス・ゲイシャイト
訳:福本友美子
発行:岩崎書店

外遊びやおやつで汚れるたび、お風呂に入れてくれるお母さん。お風呂上がりって気持ちいいね!



おすすめ Point
好きなことにまい進する姿が子どものお手本になります。

【雪の写真家ベントレー】

作:ジャクリーン・ブリッグズ・マーティン
絵:メアリー・アゼリアン
訳:千葉茂樹 発行:BL出版

生涯をかけて雪の研究と撮影に人生を注いだアメリカ人、ベントレーの伝記絵本。



おすすめ Point
美しい絵と文章で40年以上読まれている名作です。しっかりした内容なので、冬の夜長にじっくり時間をかけて読むのにぴったり。

【ロバのシルベスターとまほうの小石】

作:ウィリアム・スタイグ 訳:せたていじ
発行:評論社

望みが叶う魔法の小石を見つけたロバのシルベスターは、うっかり「岩になりたい」と言ってしまい…。



【りゅうが あります】
作・絵:ヨシタケシンスケ
発行:PHIP研究所

ぼくの「ハナをほじるりゅう」「ツメをかむりゅう」は奇想天外! 親子で笑いながら読める一冊。



おすすめ Point
昔話はこの時期の子どもにしっかり読んでほしいジャンル。力のある絵にも引き込まれます。

【ずいとんさん 日本の昔話】

再話:日野十成 絵:斎藤隆夫
発行:福音館書店

起承転結がはっきりした、分かりやすい昔話。ずいとんさんが知恵と勇気でつねをこらしめます。

パートナー・家族・親子で
「いっしょが、いいね。」を
体感しよう

夫婦や家族の良き、子育ての楽しさ
などを再認識し、「結婚・妊娠・出
産、子育て」に向けた具体的なアク
ションをうながすことを目的にスター
トした県子育て支援課の「いとし日
プロジェクト」。もつて存じますか？

「いっしょが、いいね。」をキャッ
チコピーに、今年10月から2016年
3月までの半年間、月ごとのテーマを
設けてショッピングモールなどでイベ
ントを開催します。詳しくはホーム
ページ(下記)でご確認ください。



毎月14日は「いとし日」

10月から始まった「いとし日プロジェクト」。企画した県では、1と4で「いと
し」「いっしょ」という語呂合わせから毎月14日を「いとし日」と定め、パート
ナー・家族・親子で一緒に過ごしてほしいと呼びかけています。

【いとしの川柳】

2014年度、誰かと「いっしょ」に
いる毎日を考えるきっかけづくりと
して「いとし人」とのエピソードや
感謝を伝える「いとしの川柳」を募
集しました。テーマは「デート川柳」
・夫婦川柳・親子川柳の3つ。いろい
ろな思いを57.5で表現した応募
作の一部をご紹介します。

デート川柳

デートした 延長戦で サファイア婚(来鈴穂)
息子の 公園デビュー 初デート(かすみ華)

夫婦川柳

婦音の 夫のいさも 子守歌(夢の中)
プロボース あの日を君を 忘れまい(肥後孝)

親子川柳

寝顔は天使 起きたら怪獣 我が息子(フニフニ子)
子が産まれ イケからイクに ババ变身(匿名)

今後のイベント予定

※すべて参加費無料!
※参加者にオリジナル
ボールペンプレゼント!

いっしょに、つくろう!
2015 11月

11月14日(土) グラスアート
①午後1時～ ~フォトスタンド作り~
②同3時～
[高松リビングカルチャーセンター]
※各回先着20人



いっしょに、たのしもう!
2015 12月

12月13日(日) いっしょに
[イオンシネマ綾川] シネマ鑑賞会
※鑑賞時間はHP
をご確認ください



イラスト&四コマ
漫画コンテスト募集中!
さまざまなテーマの中から
選んでイラストや四コマ漫画に
2016年1月31日(日)まで

いっしょに、がんばろう!
2016 1月

1月11日(祝) 愛のメッセージ
午前11時～ 書初め大会
[ゆめタウン三豊]
※先着50人



愛のフォト作品募集中!
家族の日常の1コマや
かわいいわが子の写真など
2016年1月31日(日)まで

いっしょに、あいしてる!
2016 2月

2月11日(祝) オリジナル
[イオンモール綾川] メッセージカードを
※先着20人 つくろう!
※開催時間はHP
をご確認ください



いっしょに、ありがとう!
2016 3月

3月13日(日) 感謝の
午後1時～ めいぐるみづくり!
[イオンモール高松]



「いっしょが、いいね。フェスタ」
心理カウンセラーの羽林由鶴さんの
トークショーをはじめ、香川出身の
シンガーソングライター・mimikaさ
んのスペシャルライブ、動物と触れ
合えるミニ動物園、投稿企画作品の
展示などを同会場で開催予定!



イベントの詳細や作品募集などはこちら <https://kagawa-colorful.com/isshogaiine>

子育て県かがわ いっしょが、いいね

検索

全国初!

早期発見で将来の生活習慣病を防ぐ

小児生活習慣病予防健診

香川県では糖尿病などの生活習慣病につながるリスクを早期に見つけることを目的として小児生活習慣病予防健診を実施しています。

生活習慣病予防のため、県内すべての市町で小学生の血液検査を行うのは全国初の取り組みです。

取材協力／香川県健康福祉部健康福祉総務課
がん糖尿病対策・健康づくりグループ



積極的に体を動かす

歩く時間を長くしたり、外でしっかり遊ぶ、お手伝いも体を動かすことになります。

生活習慣見直し POINT

早寝早起きをする

午後10時までにふとんに入り、朝は20分早く起きてみましょう。



毎日朝食を食べる

朝食抜きは肥満のほか、脂質異常や肝機能異常にもつながります。

腹八分目を心がける

毎日おなかいっぱい食べると、肥満や生活習慣病になるリスクが増えます。

2014年度の脂質や血糖の状態を調べる血液検査で、1割強の児童に肝機能や脂質の異常がみられました。ただし、今すぐ治療が必要なかっただけではありません。将来生活習慣病にならないために、生活習慣の見直しが必要だということです。

生活習慣の見直し必要

1割強の小学生が



異常値が出た場合は、養護教諭や学校医、担任、保護者、児童本人などで面談し、児童の食事や運動、睡眠などの状況について聞き取り、アドバイスします。

親も一緒に

生活習慣を見直そう

軽度の異常なら、生活習慣を少し改めることで改善が可能です。子どもは特に結果が出やすいので、予防健診は絶好の機会。

また、親の生活習慣が子どもに影響を与えます。子どもと一緒に親の生活習慣も見直し、親自身の健康にもつながりましょう。

おやつは 食べ方と 内容に注意!

小さな子どもにとって間食(おやつ)は、3食だけでは不足しがちな栄養や水分を補給する大切なもの。小学校高学年になると、食事だけで必要な栄養をとれるようになりますが、おやつなしは子どもにとってはつらいもの。高学年のおやつは心の栄養。と考え、量や時間を決めて上手に食べましょう。

●夕食に影響しない量に

200kcalを目安に、運動量などで調節。食べる前にお皿に分けたり、小袋を利用して、カロリー表示も参考に。夕食に影響しない量にしましょう。

●時間を決めて

だらだら食べると量が増え、虫歯の原因にもなります。特に、寝る2時間前は食べないこと。

●砂糖、油、塩に注意!

スナック菓子やチョコなどは控え、食事で不足しがちなカルシウムや鉄、食物繊維が補える果物や乳製品、焼き芋、イリコなどがおすすめです。



▲うどん生地を伸ばしています



▲みんなで作ったうどん、ピクニック気分のランチタイム



▲保育参観日の前日には、うどん生地を足踏みしました

こども探検隊

白樺保育園
高松市

子どもの良さを再発見できる保育参観

世代間交流を通し

すこやかな心を育む

高松市元山町の住宅街に位置する「白樺保育園」。普段の生活や行事の中で新しい体験をし、いきいきとしたたくましい子どもを育てています。未就園児を対象とした子育て広場や、お年寄りとの交流も盛んに行っており、老若男女問わずさまざまな人とのふれあいを図っています。

親子で遊びを楽しむ 参加型の保育参観

毎 年春・秋に2回行う保育参観。春は園で過ごす子どもたちの様子を保護者が見守ることがメインですが、秋は保護者参加型の「保育参加の日」とし、園内で親子一緒に遊ぶことを主としています。

今年の保育参加は前日に子どもたちが足踏みして作り寝かせておいたうどん生地を使って、親子でうどん作りをするところからスタート。野菜の皮むきをしたり、うどん生地を伸ばしたりといつもと違う新しいチャレンジにみんな興味津々です。

うどん作りが終わったら、歌を歌ったり、またあてゲームをしたりと好きな遊びを親子で楽しめます。さまざまな遊びを体験できるよう

に、スタンプラリー制を採用し、親子で遊んでスタンプをためていく仕組みに。「遊びながらスタンプがたまっていくのが楽しいようで、普段以上にいきいきとした子どもたちの笑顔が見られました」と白石澄子園長。

楽しく遊んだ後は、親子で作った打ち込みうどんとぼくだんおにぎりでランチタイム。今日だけは親子で一緒に園庭や保育室など好きな場所で食べられるので、ちょっとしたピクニック気分が味わえます。保護者にとっても子どもの好きな遊びと一緒にしながら、子どもの良いところを再発見できる貴重な一日です。

高齢者や未就園児と 積極的に交流を図る

高齢者を対象としたふれあい食事

会に出向き、歌や踊りを披露したり、毎年12月には地域の老人会「百社会」の人たちを園に招いて、歌や劇を披露しています。この交流は約20年と長きにわたって続いており、子どもたちが地域の元気の源となっているのがかえります。

また、4、5歳児を対象とした英語教室は、地域に住む英語講師が教えてくれるそう。英語の歌や遊びを取り入れた教室は子どもたちに好評！就学前に英語にふれることで、英語に対する苦手意識がなくなると人気の教室です。

さらには、地域子育て推進事業として、月に2回0〜2歳の未就園児とその保護者を対象とした「しらかば広場」という取り組みを行っています。月によって、自由遊びをしたり、誕生会や運動会などの行事に参加したり内容はさまざま。お母さん同士の子育ての情報交換の場や、新しい友だち作りの場ともなっています。



▲運動会には未就園児も参加。楽しい時間が過ごせました

こども探検隊

亀阜幼稚園
高松市



▲今年の夏、サンポートで行った「高松打ち水大作戦」。暑さに負けず、冷たい水を元氣いっぱいにつまみます

地域の行事に参加し 感謝の心を表す

亀阜幼稚園（高松市宮脇町・園児数170人）は、1934年に皇太子殿下（現天皇陛下）御生誕記念事業として、地域住民の希望により開園。地域の行事に参加し、園児の成長する姿を見せることで、感謝の気持ちを表しています。

創

立から80年以上の歴史を持つ亀阜幼稚園。一人一人の良いところを引き出し、無限の可能性を伸ばすことを目指しています。

教育方針の柱は3つあり、1つは健康な体づくり。給食は地元の野菜を多く取り入れ、塩分を控えた献立を考案し自園で調理します。また毎朝マラソンを欠かさず、俊敏性やたくましさを身に付けています。

2つ目は子どもの意欲を引き出すこと。教師は命令や禁止の言葉を避け、子どもの自発的な「気付き」を促します。

3つ目は協調性を育てること。集団生活ではけんかをすることもありましたが、原因や相手の気持ちを考えられるよう教師がサポートします。

「地域の人の手でつくられた幼稚園なので、3つの力をバランスよく伸ばし、成長する姿を地域の人に見てもらふことで感謝の気持ちを表したい」と吉田善政園長は話します。

手作りのみこしや 獅子舞で秋祭りに参加

石清尾八幡宮の秋季大祭には毎年参加。手作りのみこしや獅子舞を披露し、地域の人を楽しませていきます。年中児は、大きなみこしを肩に担ぐのに悪戦苦闘しつつ、仲間と助け合って「わっしょい」。年長児の獅子舞は2人1組で何度も練習し、息の合った踊りを見せます。かねや太鼓を鳴らすのも子どもたちの役割。指導者に教えてもらいながら、少しずつ上手になっていきます。

今年7月には市戦災犠牲者慰霊堂「六角堂」での慰霊行事に参加。笹飾りを持って「あの青い空のように」などの歌を披露しました。

綱引き大会や、コミュニティセンターでお年寄りの食事会などの行事にも積極的に出向きます。盛んな交流が、園と地域のつながりを強くしています。

▶石清尾八幡宮の秋季大祭で力を合わせてみこしを担ぐ園児たち



▶戦災犠牲者の慰霊行事で歌を披露。厳かな場に園児の歌声が響きわたります

